

「これからの住まい～高齢化への対応～」第2回開催報告書

概要

第1回テーマ：高齢期を安心、安全に暮らすためのリフォーム

～あなたの住まい方が形になります～

開催日：平成19年9月15日（土）10時00分～11時30分

会場：もみじ台管理センター大会議室

講師：東道尾氏（一級建築士事務所「自然」）

主催：財団法人札幌市住宅管理公社

特定非営利活動法人さっぽろ住まいの
プラットフォーム（SSPF）

参加人数：32名



9月15日（土）に「高齢期を安心、安全に暮らすためのリフォーム」をテーマとしたセミナーを開催しました。このセミナーは全市平均と比較して10%以上も高齢化率が高く、高齢化・住宅の耐震化への対応が求められているもみじ台地区の住民の方を対象に札幌市住宅管理公社と共催で開催される「これからの住まい - 高齢化への対応（全3回）」の第2回目です。



セミナーの始めに行われた進行役の（財）札幌市住宅管理公社の白鳥健志保全部長からのご挨拶では、（財）札幌市住宅管理公社の仕事内容のご説明や、SSPFの紹介の他、札幌市の木造耐震診断補助事業について、消防用火災報知器の設置義務化について、各パンプの紹介も含めたご説明を頂きました。その後、今回のセミナーの講師である東道尾氏のご紹介を頂いたのち、東氏より講義を行いました。



講義では、まず前半として

- ・ 高齢期に向かって安心・安全に暮らすポイント（健康面、防犯面、災害時の対策、地域交流など）
- ・ リフォームを行う手順について。
- ・ 介護保険法について。

などを分かりやすくご説明頂きました。

そして後半では、ご自身が携わったリフォーム事例をもとに、脳卒中や廃用症候群、認知症の例のご紹介を頂きました。また、福祉用具について、使い方など、実物を用いながらのご説明もあり、参加者のみなさまは興味を持って東氏の講義に聞き入っていました。

最後に、白鳥部長挨拶のあと、SSPFの濱川事務局長より、当法人の相談事業やセミナー等の活動内容をお話しし、相談窓口への呼びかけとアンケートについて、9月28日開催の「シニア市民向け高齢者住宅見学会」のご案内をしてセミナーの締めくくりと致しました。

アンケートの結果では「期待通り」、もしくは「期待以上のセミナーだった」と回答者全ての方よりご回答を頂き、また具体的な説明で理解が深まった、等のご感想を頂きました。

次回の開催は10月6日。テーマは「魅力あふれる多家族世帯」です。